

ひとは死んだらどうなるの  
ひとは死んだらどうなるの  
ひとは死んだらどうなるの  
ひとは死んだらどうなるの  
ひとは死んだらどうなるの

矢野瑛彦監督作品選

# yes, yes, yes

第16回 大阪アジア映画祭 (インディ・フォーラム部門入選) 第21回 Nippon Connection (正式招待作品) 第19回 中之島映画祭 (優秀賞受賞) カナザワ映画祭 (入選) 第13回 映像グランプリ (最優秀賞受賞)

矢野瑛彦監督・脚本作品 [yes, yes, yes]

上杉一馬 瓜生和成 井上みなみ 川隅奈保子

余命幾ばくもない母親の死を受け入れることができない雄児。思春期の彼は自分の殻に閉じこもり、同様に愛する人の死に向き合えないでいる父や姉に牙を剥き始める。言いようのない絶望と虚無が家族を襲ったとき、彼らはどのように再生の道を辿るのだろうか？

リアリーライクフィルムズが、日本のインディーズ新人監督を紹介する[ReallyLikeFilms SHOWCASE] 第一弾。俳優たちの身体表現を通して、愛の喪失と渴望を圧巻の迫力で描く矢野瑛彦監督にフォーカスする。

プロデューサー：矢野瑛彦 撮影：矢野瑛彦 / 長友孝和 音響：松本昌之 制作：福名理徳 ヘアメイク：河野瑞紀 / 森はる菜 整音：高橋和也 音楽：高橋基史 エンディング曲：夜ハ短シ 編集：矢野瑛彦 協力：宮崎フィルムコミッション / たなかクリニック / ベルフェミン美容室 / ENBU セミナール / レトル / Krei inc [2021年日本 | 75分 | 日本語 | ビスタサイズ | 5.1ch | DCP・Blu-ray]

配給：リアリーライクフィルムズ+アルミード

[www.reallylikefilms.com/yesyesyes](http://www.reallylikefilms.com/yesyesyes)



矢野瑛彦監督の独特な感性に何度も息を呑みました。登場人物の眼差しが忘れられないです。

—— 二ノ宮隆太郎さん(映画監督・俳優)

必ず訪れる避けては通れない

生命の『死』について深く考えさせられた作品。

残された家族が時間がかりながらも

受け入れていかなければならない姿に感動しました。

—— 山下健二郎さん(三代目 J SOUL BROTHERS)

コロナ渦でなかなか故郷に帰れない人達にも、

この1時間弱だけは帰郷した気分になれる。

人生行路とはよく言ったものだ。

—— DJ SOULJAHさん(DJ/Producer)

人はなんのために生まれてくるのだろう。

いずれこの世の中からその存在が消えてしまうなら、

この生に在る苦しみや悲しみにはどんな意味があるだろうか？

思春期真っ只中にある多感な雄晃は、母親の余命宣告を受けて、その事実を受け止められずに腕に腕している。

母親自身も、自らが直面する過酷な現実と、先立つ者の良心の呵責に苛まれ自責の念に囚われ、父親も子供達との確執に加え、先の見えない不安と親としての責任が重くのしかかる。雄晃の姉は、婚姻関係のない男の子供を身籠っていて、母親の死が、新しい生命の代償ではないかと自問自答している。

監督の矢野瑛彦は、同年代の映画作家たちが技巧的な表現の探究に軸足を置く傾向にあるのとは真逆の演出スタイルを貫いている。

そこには気の衝いなどない、真っ直ぐで荒々しい、だからこそ聞きしに勝るリアルな感情が、観客の心を大きく揺さぶる。

本作でも、生と死、喪失による無為と狂おしいほどの怖れが、俳優たちの肉体を通して圧巻の迫力で表現されている。

主演の雄晃を演じたのは、宮崎を中心に芸能活動を続けている新人の上杉一馬。矢野監督がオーディションで抜擢した逸材だ。多感な少年期の主人公を等身大で演じている。

父親役には、話題の劇団小松台東に所属する瓜生和成。母親を演じた川隅奈保子、姉役の井上みなみは青年団に籍を置く俳優で、深田晃司監督作品にも出演している。

また、夜ハ短シが本作のために主題歌『yes,yes,yes』を特別に書き下ろし提供していることも、大きな話題を集めている。

なお本作は、矢野監督の出身地である宮崎で撮影された。

ものがたり 余命宣告を受けた母親・小百合が入院するその日。

夫の正晃、娘の樹莉は平静を保ち、真情とは裏腹に明るく振る舞おうと努めている。しかし末っ子の雄晃だけは違った。思春期の彼には、まだその過酷の事実を受け止めることができない。彼はやり場のない感情を自制することができなくなり、病室から逃げるように飛び出してしまう。そしてその感情は、やがて刃となって家族を追い詰めていく…。

矢野瑛彦監督作品選

yes, yes, yes

上杉一馬 瓜生和成 井上みなみ 川隅奈保子

[2021年日本 / 75分 / 日本語 / ビスタサイズ / 5.1ch / DCP・Blu-ray]

配給：リアリーライクフィルムズ+アルミード ReallyLikeFilms SHOWCASE 第一弾 ©矢野瑛彦

ピーガン(ロングテイズ・ジャーニー この夜の涯てへ / 凱里ブルース)、キム・チョヒ(チャンシルさんには福が多いね)など、海外の気鋭の新人監督たちを配給するリアリーライクフィルムズが、日本のインディーズ・シーンの将来有望な映画作家にフォーカスする、(ReallyLikeFilms SHOWCASE) 第一弾。俳優の肉体を通して表出される生きることの苦しみや刹那を描き続けている矢野瑛彦監督の長編・短編三作品をピックアップする。

同時上映 | 短編 賑やか Neon City

恋人の借金の肩代わりをすることになった、元お笑い芸人の優作。借金の返済の一部で、ある男の持つバッグを盗むことを強要される。バッグ強奪には成功するが、綺麗な街のネオンの明るさは対象に、孤独で最悪な夜が始まる。

矢野瑛彦監督・脚本作品 武谷公雄 奥津裕也 岩瀬亮 木村知貴 藤野晴彦

プロデューサー：矢野瑛彦 撮影：矢野瑛彦 / 長友孝和 音響：松本昌之 照明：浦原真一 制作：福名理穂 整音：高橋和也 音楽：高橋基史 編集：矢野瑛彦 協力：ENBUゼミナール [2017年日本 / 26分 / 日本語 / ビスタサイズ / 5.1ch / DCP・Blu-ray]



3月25日(金)より全3作一挙上映 | 全国共通鑑賞券1,500円(税込)発売中

\*舞台挨拶・トークイベントは劇場HP参照

劇場でお買い求めのお客様に yes,yes,yes または pinto のポストカードを先着順でプレゼント

3.25(金)~3.31(木) yes,yes,yes+賑やか 4.1(木)~4.7(木) pinto 4.8(金)~4.14(木) yes,yes,yes+賑やか

吉祥寺 PARCO B2F  
UPLINK 吉祥寺  
https://joji.uplink.co.jp/ 0422-66-5042